



# いすみ議会だより

発行：いすみ市議会 編集：議会だより編集委員会 2009. 2. 1 発行  
〒298-8501 千葉県いすみ市大原7400番地1 TEL 0470-62-1406 (議会事務局)

ホームページアドレス <http://www.city.isumi.lg.jp/> メールアドレス [gikai-gizi@city.isumi.lg.jp](mailto:gikai-gizi@city.isumi.lg.jp)



第1回いすみ健康マラソン 一輝くいすみっ子と多彩な文化を育むまちづくりへ

## 【主な内容】

- \* 平成 20 年第 4 回定例議会概要 2 ページ
- \* こんなことを決めました 4 ページ
- \* 委員会審査報告 5 ページ
- \* 一般質問 7 ページ



第13号

平成20年

第4回  
定例議会

# 平成20年第4回定例議会

## 議会の構成が新しくなりました

### 議長に杉山敏行氏、副議長に松崎敏雄氏を選出

第4回定例議会は12月2日から16日までの15日間の会期で開催されました。

12月2日に正副議長選挙が行われ、議長に杉山敏行氏、副議長に松崎敏雄氏を選出しました。続いて12月9日に各常任委員会委員、議会運営委員会委員の指名、各一部事務組合議会議員等の選挙を行い、新たな議会の構成を決定しました。

第4回定例議会で審議された議案は、いすみ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についてほか8議案が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決・同意されました。また、人権擁護委員の推薦1件についても同意しました。

このほか、陳情1件を採択し、国会等への意見書が可決され、関係機関へ送付しました。さらに、議員提出による意見書2件も提出されましたが、それぞれ否決となりました。

一般質問は、7人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

私どもは、第4回定例会において議員各位のご推挙により議長並びに副議長に就任いたしました。このことは、身に余る光栄でありますとともに、改めてその重責に身の引き縮まる思いでございます。

さて、現在、景気の長期低迷、雇用情勢の悪化など社会情勢は、明るい兆しが見えないなか、財政的に厳しい状況が続いております。こうした中、平成20年度より第1次総合計画がスタートしましたが、市議会といたしましても、健全な財政構造の確立を図りつつ、施策の完遂のため議員一同全力を傾注して諸問題に取り組む覚悟でございます。



議長 杉山 敏行

また、議会運営にあたりましては、議員の意思を尊重し、執行部と議論を重ね、地域のバランスを見ながら、公平かつ円滑な議会運営がされるよう誠心誠意努力いたします。

市民の声を大切に、真摯に耳を傾け行政へ反映して参りますとともに、地方分権で行政の権限が拡大し強化が図られることから、執行機関と共により良いまちづくりをして行きたいと考えております。

市民に信頼される開かれた議会とするために、最大限の努力をしてゆく所存であります。市民各位のご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



副議長 松崎 敏雄

議長・副議長の挨拶

# い す み 市 議 会 の 構 成

◎委員長 ○副委員長

## 産業建設常任委員会

産業建設部、農業委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。

- ◎ 青 柳 英 俊
- 渡 辺 敏 男
- 中 村 松 洋
- 吉 野 勝 己
- 石 井 博
- 松 崎 敏 雄

## 民生環境常任委員会

市民生活部、水道課に関する事務調査や請願、陳情を審査します。

- ◎ 元 吉 基
- 荒 井 正
- 横 山 正 樹
- 鈴 木 麗 子
- 熱 田 彰 司
- 山 口 稔 一
- 半 場 新

## 総務常任委員会

総務部、会計課、選挙管理委員会、監査委員会などに関する事務調査や請願、陳情を審査します。

- ◎ 兼 沢 謙 一
- 岩 井 豊 重
- 田 井 秀 明
- 高 梨 庸 市
- 杉 山 敏 行
- 君 塚 泰 三
- 井 上 栄 弐

## 一部事務組合・広域連合議会議員

### 国保国吉病院組合

- 田 井 秀 明 青 柳 英 俊
- 吉 野 勝 己 川 嶋 英 之
- 岩 井 豊 重

### 布施学校組合

- 鈴 木 麗 子 荒 井 正
- 井 上 栄 弐

### 夷隅環境衛生組合

- 高 梨 庸 市 飯 高 米 蔵
- 杉 山 敏 行 半 場 新 一

### 広域市町村圏事務組合

- 杉 山 敏 行 石 川 光 男
- 君 塚 利 雄

### 千葉県後期高齢者医療広域連合

- 杉 山 敏 行

## 文教常任委員会

教育委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。

- ◎ 川 嶋 英 之
- 飯 高 米 蔵
- 石 川 光 男
- 麻 生 実 雄
- 君 塚 利 雄
- 米 本 利 雄

## 議会運営委員会

会期日程や議案・請願・陳情の取扱い、議長の諮問事項など、議会の円滑な運営方法について協議を行います。

- ◎ 石 川 光 男
- 兼 沢 謙 一
- 元 吉 基
- 青 柳 英 俊
- 川 嶋 英 之



市長提出議案

◎いすみ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定【全員賛成・可決】

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

（国民健康保険運営協議会委員の定数を1人削減し、出産育児一時金の額を現行の35万円から38万円に改正をしたものです。）

◎いすみ市防災行政無線施設整備工事請負契約【全員賛成・可決】

〔委員会付託省略〕

（現行の旧3町の防災行政無線システムを統一し、4カ

年計画でアナログ方式からデジタル方式の設備に更新するものです。）

いすみ市防災行政無線施設整備工事概要

- ・防災行政無線固定系及び移動系のデジタル化統一工事
- ・工期は平成24年3月15日まで

- ・契約方法 一般競争入札
- ・契約金額 7億8540万円
- ・契約の相手方 株式会社富士通ゼネラル

◎平成20年度いすみ市一般会

計補正予算（第4号）【全

員賛成・可決】

〔付託委員会〕

各委員会の所管ごとに分

割付託

（歳入歳出にそれぞれ78



▲市役所大原庁舎内にある防災行政無線室3地域統一されデジタル化となります

48万3千円を追加し、予算総額を154億1044万円としたものです。）

- ・歳出（主なもの）
- ・生活保護医療扶助費 3319万3千円
- ・いすみクリーンセンター2号炉連絡煙道更新工事 3118万5千円
- ・大原グラウンドクラブハウス改修工事 600万円
- ・財政調整基金積立金 1000万円

◎平成20年度いすみ市水道事業

会計補正予算（第3号）

【全員賛成・可決】

業会計補正予算（第3号）

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

（収益的支出に610万3千円を追加し、支出総額を17億2253万8千円、資本的支出に4489万2千円を追加し支出総額を14億3561万5千円としたものです。）

人事案件

◎いすみ市教育委員会委員の任命【同意】

〔松本 勲氏 新任〕

◎いすみ市固定資産評価審査

委員会委員の選任（3件）

【同意】

- （渡邊 康俊氏 新任）
- （鶴岡 芳和氏 新任）
- （渡邊 雅晴氏 再任）

◎いすみ市監査委員の選任

【同意】

〔麻生 実氏 新任〕

◎人権擁護委員候補者の推薦

【同意】

〔西塚 順子氏 新任〕

陳情

「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情

【全員賛成・採択】

〔付託委員会〕

産業建設常任委員会

議員提出議案

◎「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書について

【全員賛成・可決】

〔委員会付託省略〕

（協同労働の協同組合は、働くものが出資しあい、全員参加の経営で、仕事を行う組織です。国内ではワーカーズコープ、ワーカーズコレクティブ、農村女性ワーカーズ、障害者団体など、「協同労働」という新しい働き方を求めている団体は10万人以上存在するとされています。しかし、根拠法がないなど、社会的理解が低く、これらの活動をさらに活発にしていくためには、法制度を整備していく

委 員 会  
審 査  
報 告

12月10日と11日に、各常任委員会が開催され、委員会付託された議案等を審査しました。また、16日に民生環境常任委員会に議員提出議案1件

必要があります。「協同労働の協同組合法」の速やかなる制定を求め、関係省庁に意見書を提出するものです。

◎離婚後の親子の面接交渉の法制化と支援を求める意見書について【賛成少数・否決】

〔委員会付託省略〕

◎細菌性髄膜炎ワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書について

【賛成少数・否決】

〔付託委員会〕

民生環境常任委員会

が付託されました。

ここでは、紙面の関係で、委員会で行われた主な質疑及びその答弁について掲載いたします。

総務常任委員会

議案1件について審査を行いました。

議案第3号 平成20年度いすみ市一般会計補正予算中、本委員会の所管するものについて

問 市税について、歳入の個人市民税が2千万円増額されているがその理由は

答 主な理由として退職所得及び所得更正によるものです。

問 財産管理費の公用車購入について、当初予算に計上することが出来なかったのか。

答 夷隅地域市民局の公用車が故障等により廃車したことに伴い、軽トラックを購入するものです。

問 コミュニティ施設整備

事業について補助率の内訳は。

答 根方区民会館の雨漏り修繕に要する費用で、見積総額59万8080円の内、39万円を補助するもので、補助率は3分の2であります。

民生環境常任委員会

議案3件、議員提出議案1件について審査を行いました。

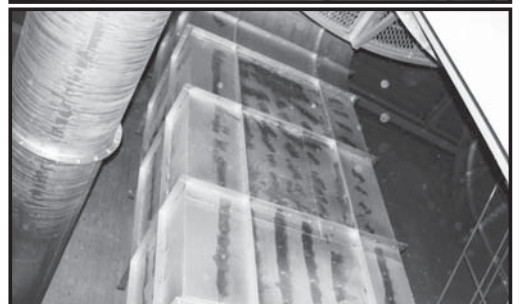
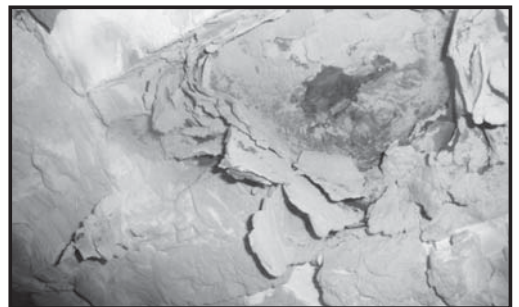
議案第1号 いすみ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 出産育児一時金が現行35万円から改正案として38万円に引き上げられるが、現在、産科医が不足している中で出産費用はどの位かかるのか。

答 30万円から35万円位と把握しています。

議案第3号 平成20年度いすみ市一般会計補正予算中、本委員会の所管するもの

について



▲更新工が必要となったいすみクリーンセンターの2号炉連絡煙道 (写真上:内部の状況)

問 ごみ処理負担金の内容

答 いすみクリーンセンターの2号炉連絡煙道の点検を行ったところ大規模な更新工事が必要となり、この工事費の大多喜町負担金として、798万2千円(工事費の28%)を歳入に計上したものです。なお、工事費の総額は、3118万5千円

で歳出に計上しました。

問 特別障害者等給付費負担金の負担者数及び生活保護費負担金の負担者数並びに給付状況は。

答 特別障害者等給付費負担金は42名です。また、生活保護費負担金については、190世帯、248名です。給付状況は医療費の給付が年々増加傾向にあります。

議案第4号 平成20年度いすみ水道事業会計補正予算について

問 平成26年度まで鉛管の更新工事を実施すると聞いていますが、重要な問題なので、企業債を起こしても早期に工事を実施するべきではないか。

答 今年度は、500件を目

**産業建設常任委員会**

標に実施していますが、平成21年度は件数を増して実施したいと考えています。また、水道事業会計の経営状況により、早期に更新できるように検討していきます。

議案1件、陳情1件について審査を行いました。

議案第3号 平成20年度いすみ市一般会計補正予算中、本委員会の所管するものについて

問 農業費の施設園芸燃油高騰対策事業について、機械器具類の購入も可能か、また、実績報告は求めるのか。

答 園芸施設用暖房器具等であれば認められますし、実績報告書の提出も必要です。

問 県単独道路橋梁事業負担金の減額の理由は、予算を減額する時期が早いのでは、また、新年度予算に計上されるのか。

答 市道岬1号線と県道夷隅太東線の交差する部分、岬病院手前の交差点に、県による改良計画があり、県より用地交渉が難航し、年度内に予定した事業を終了出来ないとの申し出があった事から、市が負担する市道との取り付け工事に要する費用の減額を行うものです。来年度も改めて当初予算に計上する予定です。

問 まちづくり交付金事業の用地取得費及び補償補填費の減額について、事業箇所と減額の内容は。

答 事業箇所は、国道128号と国道465号深堀バイパスの交差点から海側の市道大0107号線を結ぶ、延長426メートル、幅員13メートルで計画している市道大0110号線です。減額理由は、土地評価並びに補償調査の進捗により用地買収費等が確定したこと、また、本年度は3名の地権者と契約に向けて交渉中で、年度内契約可能額を精査したことにより生じた不用額を減額するものです。

**文教常任委員会**

議案1件について審査を行いました。

議案第3号 平成20年度いすみ市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 小学校費の遠距離通学費補助金の内容は。

答 市民バス夷隅巡回線の廃止に伴い改めて予算計上したもので、千町小学校及び中川小学校へ通学す



▲小学生の通学バス利用状況

る児童の内、通学距離が6キロメートル以上ある地区の児童の保護者により自主的に、保育園バスの空き時間を利用して運行している通学バスに対する補助金です。

問 社会教育施設の修繕や交換工事の補正が多いが、その契約方法は随意契約となっているのか。

答 入札による契約を基本としているが、文化センター等の施設は構造や使用機材が特殊なため、一般的な部品が使用できず、その場合は随意契約となります。

問 大原グラウンドのクラブハウス改修工事について、計画的に改修を行っているのか。

答 クラブハウス改修工事は、平成22年に行われる国民体育大会ホッケー競技の開催に合わせて予算計上しています。平成21年9月にはプレ国体が開催され、選手更衣室が必要であり、当初はリースで対応する計画でした。しかし、リース料金が非常に高額であることから、その後の施設利用を考えた場合に改修するほうが費用対効果が高いと判断しました。



▲国体開催に合わせ改修工事が行われる大原グラウンドのクラブハウス

# Q&A 一般質問 市政をきく

12月定例議会の一般質問は、12月5日に市政に関する諸問題について質問が行われました。

ここでは、紙面の関係で要約した質問及び答弁の一部を掲載いたします。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(12月定例議会の会議録は2月下旬に公開を予定しています。)



元吉議員 県道夷隅御宿線の

山田川にかかる越口橋は、昭和41年に竣工してから42年経過しましたが、老朽化が著しく耐震性も心配されます。越口橋の架け替え工事の見通しについてお聞きしたい。

産業建設部長 夷隅地域整備

センターによると、同橋梁の老朽化が著しいことから、耐震性の確保と交通の円滑化を図るため、今年度から架け替え工事に着手し、路線測量、迂回路等の設計を行うとのこと。

元吉議員 県道夷隅御宿線越

口トンネル地先(大野上地先く山田5区地先)の水道管の接続予定について伺いたい。

水道課長 山田5区地先と大



▲早期の架け替えが望まれる山田川にかかる越口橋(こえぐちばし)

野上地先の配水連絡管につ

いては、布設計画があります。この計画区間内に夷隅地域整備センターによる越口橋の架け替え工事が行われるとのことから、市としてはこの越口橋の架け替え工事に伴う橋梁への配水管の添架や前後の改良工事区間内の配水管の占用について、夷隅地域整備センターと協議を進め、この事業に併せた布設計画を推進していきたいと考えています。

元吉議員 越口トンネルか

ら越口橋までの未加入世帯3戸は地下水が悪いと聞きます。架け替え工事が終わるまで待つのではなく、配

水管を延長する考えはあるか。また、配水管の接続の時期を伺いたい。

水道課長 この区間の配水連絡管の布設延長が820メートルです。夷隅地域整備センターと協議を進めながら、配水管の布設については、平成21年度から計画的に予算要求を行っていきたいと考えています。

【元吉議員は、この質問のほか、「環境衛生事業」について質問しました。】



## 児童・生徒の安全 環境整備

高梨庸市議員

高梨議員 平成19年いすみ警

察署管内の事故発生件数は251件です。この内、自転車が原因となつて事故を起こしたものが10件、自転車が巻き添えになつたのが38件、合計48件で全体の

19・1%となります。平成18年よりも7件、増えています。

平成20年に道路交通法の一部が改正され、13歳未満の子供を自転車に乗車させる時、保護者はヘルメットを着用させるよう努めなければなりません。これは、努力義務であります。自転車乗車中の転倒事故が全国的に増加していることも含め、対策を進めなければならぬと考えます。

市内3中学校のうち国吉中では20年以上前から着用しています。市としては、道路交通法の改正を機に自転車乗車時のヘルメット着用についてどのように考えているか伺いたい。

教育長 現在、市内中学校で

自転車通学によるヘルメット着用は国吉中だけで、大原中学校、岬中学校は着用しておりません。国吉中学校の場合、過去に文部科学省の安全教育研究指定校を受け、研究の一環としてヘルメットを着用するようになった経緯があります。大原中学校でヘルメットを着

用していない理由は、ヘルメットを教室などに置く場所が無い、また目の届かない自転車置き場に置いた場合、いたずらされるなどの理由によるものです。岬中学校では、平成18年に保護者対象にアンケート調査をした結果、70%がヘルメット着用は必要無いとの回答でした。

平成20年6月1日施行の道路交通法改正に乗車用ヘルメット着用努力義務の規定があります。これは、児童または幼児を保護する責任がある者は、幼児、児童を自転車に乗車させる時、乗車用ヘルメットをかぶらせるように努めなければならぬとされています。このことから、中学生、高校生、社会人などにはこの努力義務がないということだと思えます。しかし、ヘルメットである程度身を守る事ができるといふことを考えると、自転車通学をする中学生にヘルメットを着用させることについて、今後保護者の意見等を改めて調査し、検討してい

かなければならないと考えています。現在、大原中学校と岬中学校に調査を依頼したところです。

**高梨議員** 公園遊具の老朽化による事故対策は全国でも問題になり、いすみ市においても危険防止のため、老朽化し腐食のひどい公園遊具については撤去が進んでいます。幼児が安心して遊べる場所というのはごく限られていると思われるが、遊具等の設備補充計画について伺いたい。

**産業建設部長** 昨今、公園遊具の危険性についての関心の高さが伺えます。現在、都市公園は、大原地域に19カ所、岬地域に5カ所、児童遊園は夷隅地域に3カ所、大原地域に5カ所設置しています。

しかし、市内の公園の大半が開設後十数年を経過していることから、遊具施設の老朽化が進み、安全性の確保から随時巡回し、点検を行い、修理可能な遊具については老朽箇所の修理を行い、危険となった遊具については撤去を行い、維持

管理に努めているところで。す。  
 今後は、古沢公園のような子供たちだけでなく大人まで人気のある大変コンパクトで、数時間遊んでいられる公園を地域ごとに整備出来るよう、補助事業等を活用した中で計画をしていきたいと考えています。



▲子供から大人まで人気のある古沢公園

【高梨議員は、この質問のほか、「新規事業の要件」、「医療問題」について質問しました。】



**岩井議員** 平成21年度予算編成に当たり、重点施策など、どのような基本で臨まれるのか伺いたい。

**市長** 市においては引き続き厳しい財政状況ですが、子育て支援を初めとする少子高齢化対策や道路、河川の生活住環境などの生活基盤対策、地場産業の振興や基盤整備、交通弱者対策に対する路線バスの運行と福祉タクシー制度の拡充、教育施設の充実、また、災害に強いまちづくりなどの行政課題に対応していかなくてはならないと考えています。したがって、従来に増して徹底した経費の節減合理化などにより財源の捻出を図り、限られた財源の重点的、効率的な配分を行い、

時代の要請にこたえられる予算編成をしていきたいと考えています。

**岩井議員** 具体的な考えについて伺いたい。

子育て支援、国保制度、高齢者対策、地場産業の育成、ほか新規事業などについて。

**市長** 子育て支援につきましては夷隅地域の統合保育所の整備を進めていく予定です。来年度は実施設計等の予算化を予定しています。また、現在土曜日の保育は12時までとなっておりますが、各地域1カ所の保育所での時間延長、乳幼児健康支援一時預かり事業については第3子以降の無料化、妊婦検診は無料回数が増加、不妊治療助成制度についても検討しています。また、一時的に預かる子育て短期支援事業なども考えています。

国保制度については、不均一課税の税率が統一となります。加入者の医療費の増加に伴い国保税も上昇傾向ですので、市としては少しでも税の急激な上昇を抑



えるため、特別繰り出しを  
国保会計に対して実施した  
いと考えています。

高齢者対策については、  
今年度まで実施している老  
人日常生活用具給付事業、  
住宅リフォーム事業、生活  
支援ホームヘルパー派遣事  
業、配食サービス事業、ひ  
と暮らし高齢者訪問サー  
ビス事業を引き続き行いた  
いと考えています。

福祉タクシー事業につい  
ては、さらに検討、充実を  
図っていきたいと考えてい  
ます。また、新規事業とし  
て、ひとり暮らしの高齢者  
を地震等における家具転倒  
から守るため、家具転倒防  
止のための対策も検討した  
いと思えます。

介護保険事業について  
は、3年に1回の保険料の  
改定が行われます。市民生  
活の安定を守るために、市  
といたしましては介護保険  
料については据え置きの方  
向で検討しているところで  
す。

地場産業の育成につい  
ては、平成20年度より夷  
隅農林振興センター管内

での新産地育成作物とし  
て選定された食用ナバナ、  
そら豆、野ブキ、また千  
葉県で改良されたトマト  
の4品目を推進するとと  
もに、今後、基盤整備を  
計画している夷隅川第1  
期地区において耕作放棄  
地の解消や景観形成作物  
として、そばを付し、  
手打ちそばを地域の特産  
品としてブランド化も視  
野に入れた普及に努めて  
いきたいと考えています。



とを考えています。  
予算編成を行うにあた  
り、市民が望んでいるすべ  
ての事業を行うことは必要  
であるとは十分認識してい  
ますが、財源が伴いますので、  
国の財政支援等が明らかに  
なり次第、出来るものと出  
来ないものを検討しなけれ  
ばならないと思います。



▲そば収穫祭の様子 地域の特産化を目指して



熱田議員 政府は、中小企

業支援策について小規模企  
業の資金繰りを支援する施  
策として緊急保証制度を10  
月31日より開始いたしました  
。困っている多くの経  
営者がこの制度の恩恵を受  
けられるよう、まず相談窓  
口、また周知等の充実につ  
いてどう取り組まれていく  
のか、開始から1カ月が経  
過いたしました。現状に  
ついて伺いたい。

市長 国において、原油、原

材料価格の高騰や仕入れ価  
格の高騰を転嫁できない中  
小企業者の資金繰りを支  
援するために、セーフティ  
ネット保証、いわゆる経営  
安定関連保証制度に加え、  
新たに原材料価格高騰対応

緊急保証制度を設置し、10  
月31日からスタートしたも  
のです。当初は545業種  
を対象としていましたが、  
その後、建築工事業、水産  
物加工小売業、不動産取引  
業、菓子・パン小売業など  
73業種を11月14日から緊急  
に追加をして全体で618  
業種が対象となり、この保  
証と連動する県の制度融資  
セーフティネット資金の対  
象業種が大幅に拡充するこ  
ととなりました。この原材  
料価格高騰対応緊急保証制  
度は、安心実現のための緊  
急総合対策に基づき、原材  
料の価格の高騰により経営  
環境が悪化し、必要な事業  
資金の円滑な調達に支障を  
きたしている中小企業者に  
対する資金繰り支援のため  
の制度です。しかし、こ  
の制度はあくまでもセーフ  
ティネット保証を対象とし  
た制度であり、対象となる  
のは中小企業信用保険法に  
基づく市町村の認定を受け  
た業者となります。

現在、いすみ市の認定  
状況は、12月4日現在で38  
件です。また、周知等の取

り組みとして、経済産業省

では中小企業金融支援対策  
に関する緊急相談窓口を全  
国900カ所に設置し、千  
葉県内では日本政策金融公  
庫、商工組合中央金庫、千  
葉県信用保証協会、各商工

会議所及び商工会に設置し  
ています。また、新聞各社  
の報道、市内では商工会、  
より、各金融機関において  
実施しているところです。

今後、市としては、県か  
らの情報をもとに広報等で  
広くお知らせをしたいと考  
えています。

**熱田議員** 定額給付金につ  
いては、1人1万2千円、18  
歳以下の者と65歳以上の者  
には8千円プラスされ、本  
年度中に支給されることが  
決定しました。個人消費の  
喚起にも大きな効果が期待  
され、生活支援はもちろん  
景気を下支えすると思いま  
す。

地域振興券は約7千億  
円、今回の定額給付金は  
2兆円と約3倍のお金が動  
くわけです。これを地元経  
済の活性化の起爆剤として  
どう繋げていくか考えをお

聞きたい。

**総務部長** 定額給付金事業は  
総務省を中心に具体的な支  
給方法や支給時期等を踏ま  
えて検討を重ねていて、11  
月28日に素案が発表され  
るところです。

素案によると、定額給付  
金の施策の目的は、景気後  
退下での住民の不安に対処  
するため、住民への生活支  
援を行うとともに、あわせ  
て住民に広く給付すること  
により地域の経済対策に資  
することを目的とするもの  
です。

給付につきましては、基  
本的には現金での口座振  
込とされていますので、地  
域振興券とは異なり、即地  
域経済の活性化につなが  
るといふ部分では若干難  
しい面も考えられますが、  
出来るだけ地域の経済活性  
化につながる方策を今後と  
も十分に検討したいと思  
います。

**熱田議員** 所得制限1千8百  
万円が問われているが、市  
の考えが決まっていたらお  
聞きたい。

**総務部長** 市としては、所得

制限は設けないと考えてい  
ます。

【熱田議員は、この質問の  
ほか、「環境保全」につい  
て質問しました。】



**鈴木議員** 近年予測を超える  
集中豪雨が各地に多発して  
おり、昨年夷隅地域でも大  
きな被害を受けました。

護岸の整備が行われてい  
ない箇所がありますが、市  
としての対策を伺いたい。

**市長** 昨今のゲリラ豪雨と呼  
ばれる局地的で短時間での  
豪雨に対し、現在の排水能  
力が足りない状況となっ  
ています。市としては、2級  
河川塩田川水系の排水能力  
調査や合流する水路の出水  
状況調査、総合的治水調査  
を実施して、その調査結果

に基づき改善対策を講じた  
と思います。

また、現在川の流れを阻  
害する河川内の立竹木や雑  
草の伐採、除草、堆積土砂  
の撤去等についても予算化  
したいと考えています。

**鈴木議員** 妊婦健診は、全  
国で5.5回分無料化されてい  
ます。母親と赤ちゃんの命  
を守り安心して出産できる  
ように、市においては5回  
無料となっております。出  
産率も少ないので、10回ま  
で無料化を拡大してはどうか、伺いたい。

**市民生活部長** 市では子育て  
支援の一環として、平成21  
年度より妊婦健診を14回公  
費負担により無料化した  
いと考えています。



**荒井議員** 100年に1度  
の不景気、世界的な恐慌と  
言われている状況の中、国  
だけでなく市もそれなりの  
対応をすべきではないの  
か。

市独自の景気対策につ  
いて検討されているのか伺  
いたい。

**市長** 今回の経済不況は世界  
的かつ日本全体に広がって  
いるものであり、早急に国  
全体の経済の再生のための  
対策が急務であると考えて  
おります。

市としても、地域経済  
を守り育てることは大切な  
施策の一つです。市として  
出来ることに限りはありま  
すが、当面の地域経済支援  
対策として、一点目、地  
元商店の購買力を増やすた  
め、12月からプレミアム商  
品券の発売に寄与する施策  
を支援すること。2点目に、  
特産ナシの販売高が40%減  
少したこと、ナシ農家の  
の資材等購入資金の借り入  
れ要望に対し斡旋を行った  
こと。3点目に、漁業燃油  
補助を県が行うことに併せ  
て、市内漁業者の負担の軽

減を図るため市も県と連動して補助を行うこと。4点目に、酪農家の飼料が高騰のためコスト高となっていることから、県の酪農緊急対策事業によって補助を受ける者に対し、市も酪農家の負担を軽減するため県と連動して補助を行うこと。5点目に、花卉生産者が燃油等の高騰によってコスト高となっていることから、県の燃油高騰対策事業によって補助を受ける者に対し、花卉生産者の負担を軽減するため市も県と連動して補助を行うこと。6点目に、市の証明を必要とする資金融資事業等の利用者が円滑に借り入れできるよう、可能な限り協力、支援をすること。7点目に、工事請負契約に対する前払い金について、130万以上の工事費につき40%実施を行うこと。そして市で購入する物品等を全庁的に可能な限り市内商工業者を利用することの強化などを行います。このほか、平成21年度に改定期を迎える介護保険料について、市としては



▲遊休農地の有効活用と有害獣被害防止効果の実証を目的とした牛の放牧事業

据え置きで対応したいと考えています。今回の景気対策は、国・県・市町村の連携が必要であり、国・県の対策がより具体化した時点で何らかの必要な対策を考えると共に、地元の各種生産団体、経営団体、商工会などの意見を聞いて、財源の可能性など範囲の中で配慮していきたく考えています。

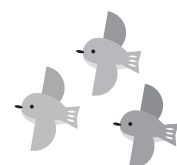
**産業建設部長** 県内における獣類による農林作物被害は、安房、夷隅、君津地域を中心とした県南の中山間地域で多くなっています。被害防止対策として、いすみ市猟友会有害鳥獣駆除隊に委託し、猟銃による一斉駆除、檻・罠による捕獲を実施しています。また、防護柵の設置については、県の有害鳥獣防止対策事業を活用し、安価で設置が容易な電気柵を個人管理のもと設置しています。また、夷隅地域正立寺地先においては、遊休農地の有効活用と有害獣被害防止効果の実証を目的とした牛の放牧事業を実施しています。

**キョン、タヌキ等の小動物**は市街地付近まで進出し、野菜、果樹に甚大な被害が発生しています。県で作成した平成19年度外来種緊急特別対策捕獲モデル事業の報告書をもとに、罠等の設置場所を考慮し、捕獲増になるよう検討したいと考えています。

スズメバチ対策については、市においてスズメバチ

駆除実施要綱を定めて駆除に対する支援を実施しています。対象者は市内でひとり暮らしの満65歳以上の者です。対象者の拡大については、要望等を踏まえた上で検討していきたいと考えています。

【荒井議員は、この質問のほか、「福祉の充実」について質問しました。】



### 里親制度 肺炎球菌ワクチン公費補助制度の拡充

田井秀明 議員

**田井議員** 里親制度について、国・県は制度を進めているが、平成15年度の要保護児童の里親委託率が81%であります。このことから里親が絶対的に不足しています。里親についての周知と理解を専門職者から地域住民にまで拡大し、里親同士の交流や研修を通じた支援体制を充実させることが課題だと言われています。

市でも里親を増やす施策、制度を推進する検討をしています。市民生活部長 里親制度の現況は、平成20年8月現在で千葉県内において254件の里親登録があり、また里親委託されている児童は145名です。いすみ市では、11月現在で7件の里親登録があり、里親委託されている児童は8名です。

市では現在児童相談所と各地区の民生委員児童委員協議会の中で、里親制度について周知活動を行って

るところであり、将来的には市独自の支援策を検討することも必要であると思います。

当面は広報等を利用して里親制度について周知したいと考えています。

**田井議員** 市では肺炎球菌ワクチン接種について、公費の助成を75歳以上の方に対して実施しています。

肺炎球菌ワクチン接種の場合、肺炎だけではなく髄膜炎、敗血症、中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎などに広く効果があります。また、1回打つと5年以上免疫が持続し、医療費の抑制効果は極めて高いということになります。65歳以上の高齢者の方がインフルエンザにかかると、統計では4分の1以上の方が肺炎を併発します。このことから公費助成対象者を65歳まで引き下げたらどうか、市としての考えを伺いたい。

**市民生活部長** 市では肺炎により死亡する方は80歳前後が一番多いことから、接種後の効果が持続する5年間を考慮し、この接種年齢を

75歳に設定し、事業の推進を図っているところです。また、接種の回数につきましては、国の基準により副反応が出るとの理由で、一生に1回の接種しか出来ないとされています。また、この事業における接種状況は、平成20年1月の開始から9月までの接種者は165名で、まだ2.5%の接種率です。

今後、現状の制度による推移や効果を見守り、市民の健康意識並びに接種率向上の際には、市民の意見の動向、医師会等の意見を参考にしながら状況に見合った有効な接種年齢を検討したいと考えています。

【田井議員は、この質問のほか、「財政」、「定額給付のあり方」、「税金滞納問題」について質問しました。】



## 市政を知るために 議会を傍聴しませんか。

### 3月定例議会日程(予定)

2月24日(火)	10時	開会 議案の上程
26日(木)	10時	一般質問
3月2日(月)	10時	議案質疑
3日(火)		委員会
4日(水)		委員会
5日(木)		委員会
6日(金)		委員会
16日(月)	10時	委員長報告 議案審議 閉会

## 千葉県南12市議会議長会 議員研修会開催



▲開会の挨拶をする  
兼沢前副会長(前議長)

昨年11月20日、千葉県南総文化ホールにて、千葉県南12市議会議長会主催による議員研修会が開催されました。講師に中央大学大学院教授 佐々木信夫氏による「これからの地方議会の役割」と題した講演が行われました。

## 編集後記

12月定例会にて議会だより編集委員の改選がありました。新たな委員により、市民の皆様に見やすく分かりやすい「議会だより」となるよう、また、よりよいまちづくりのため皆様の声を賜りながら編集活動をしていきます。

委員長 横山 正樹  
副委員長 飯高 米蔵  
委員 中村 松洋  
高梨 庸市  
川嶋 英之



▲議会だより編集委員会の様子